

ふれあい遊び（わらべ歌メドレー）

ことばの発達が未熟な2歳までの時期には、特に、五感に訴える「視線、声の抑揚、肌の触れ合い、におい、表情等」をたくさん受け取る機会があることが子供の発達には大切です。

わらべ歌で様々なことばに触れ、歌に合わせて子供の体に触れるなど、スキンシップを楽しんでください。

わらべ歌 『あがりめさがりめ』

- ♪あがりめ・・・大人が両手の人差し指で、子供の両目の目尻をつり上げる。
- ♪さがりめ・・・つり上げた両目の目尻を下げる。
- ♪ぐるっとまわって・・・子供の両目のふちに丸く円をかく。
- ♪ねこのめ・・・子供の両目の目じりを内側に寄せた後に、外側にひっぱる。



🍀 ちょっとアレンジ!

- ・「ねこのめ」の部分を「♪たぬきのめ…目尻を下げる」「♪きつねのめ…目尻を上げる」など、他の動物に替えて歌って遊んでみて。

わらべ歌 『だるまさん』

- ♪だるまさんだるまさんにらめっこしましょわらうとまけよ・・・
- 大人が両手で子供の両手を握り、顔を見ながら、リズムに乗って手を左右に振る。
- ♪あっぷぷ・・・大人が手を離して子供の顔を見ながら面白い顔をする。



🍀 ちょっとアレンジ!

- ・面白い顔を工夫する。
- ・「♪あっぷぷ」の直前に顔を両手で隠して、顔を出しながら面白い顔をする。

わらべ歌 『いっぽんばし』

- ♪いっぽんばし・・・大人が子供の片手の甲を握って、子供の手の平を、大人のもう一方の手の人差し指でゆっくりなでる。
- ♪こちょこちょ・・・大人が子供の手の平をくすぐる。
- ♪すべってたたいてつねって・・・大人が子供の手の平や甲をなでたり、優しく叩いたりつねったりする。
- ♪かいだんのぼって・・・大人が2本の指を動かして、子供の腕をつたって肩の方へ登っていく。
- ♪こちょこちょ・・・大人が子供の身体をくすぐる。



🍀 ちょっとアレンジ!

- ・「♪こちょこちょ」の部分だけ繰り返し歌って、くすぐる回数を増やす。
- ・「♪いっぽんばし」を「♪2本橋、3本橋…」と数を増やして歌い、大人の指の数も合わせて増やす。
- ・スピードを速くしたり、遅くしたりして遊ぶ。



【参考絵本の御紹介】

「あがりめさがりめ」 ましませつこ／絵 こぐま社 1994

「あがりめさがりめ」「だるまさん」「いっぽんばし」をはじめとしたわらべ歌や、手遊びが紹介されています。